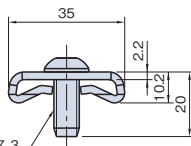
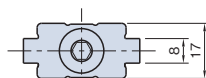
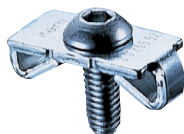


プロファイル

スタンダード ジョイント

SJT7.3

RoHS



タッピングネジM7.3

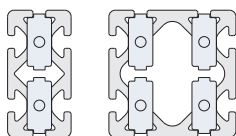
材質	スチール
処理	亜鉛三価クロメート
許容荷重/1個	750N
締付けトルク	20N・m
質量	20g



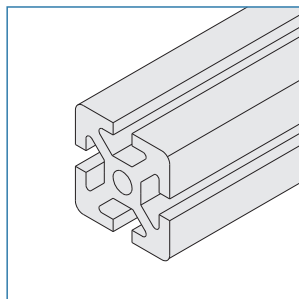
Line8プロファイル専用のセルフタッピング機能を持つジョイントです。



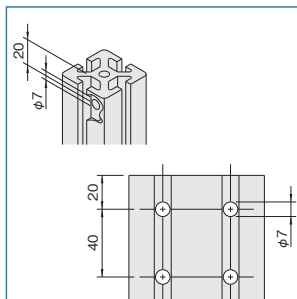
セルフタッピング後、SJT8をねじ込まないでください。



プロファイルのサイズ、又は負荷に応じて使用個数を考慮してください。



ジョイントの取付側は、切断のみでタップ加工は不要です。



接続する相手側は、二面幅5レンチ用のφ7mm通し穴(加工品番 T7)をあけてください。

工具

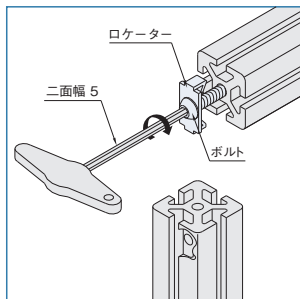
アクセサリ

直線スライド

直線スライド
パーツ

技術データ

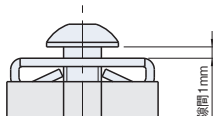
① 取付側のプロファイル端面に垂直に押し付けてねじ込み、仮止めしてください。



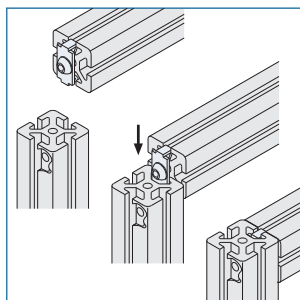
<Point>

- ・ロケーターを指でつまんで軽く動く程度にボルトをねじ込みます。
(図の隙間を1mm程度にします。)

*ロケーターが動かないぐらいボルトを締めすぎるとプロファイルの組付が困難になりますのでご注意ください。



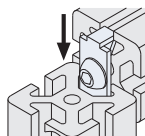
② 相手側のプロファイルの溝にロケーターを滑り込ませ、プロファイルどうしの位置を合わせてください。



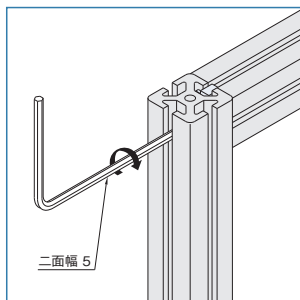
<Point>

- ・相手側のプロファイルの溝にロケーターを正しく挿入してください。

*相手側のプロファイルの溝にロケーターが正しく挿入されていないと正常な組付が出来なくなりますのでご注意ください。



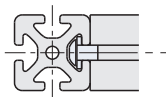
③ 再度、組付位置を確認してL型レンチにて締付けてください。



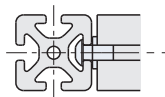
<Point>

- ・正しく組付られていれば隙間の無い頑固な接続が完了です。

*誤った組付がされている場合はプロファイルどうしが密着されず、ロケーターが作動しない不完全な接続になってしまいます。



正しい接続 (隙間が無い)



誤った接続 (隙間が生じている)

プロファイル

キャパ
カバー

ジョイント
ナット

ドアパーツ

パネルパーツ

フットパーツ

工具

アクセサリ

直線スライド

直線スライド
パーツ

技術データ